

カリキュラム

【教育目的】 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

- 【到達目標】**
1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
 2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
 3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	単元	教育内容	時間数	授業形態
ヘルスケアシステム論 I	1) 社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	15	講義
	2) 保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		
	3) ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看護連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種の理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準		
組織管理論 I	1) 組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	18	講義
	2) 看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援		
人材管理 I	1) 労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスマント防止	30	講義
	2) 看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用		
	3) 人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機付け理論 ・人材育成の方法		
資源管理 I	1) 経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的效果	15	講義
	2) 看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）		講義演習
質管理 I	1) 看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスと記録 ・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理	15	講義
統合演習 I	1) 演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。	21	演習

ヘルスケアシステム論 I	15時間
組織管理論 I	18時間
人材管理 I	30時間
資源管理 I	15時間
質管理 I	15時間
統合演習 I	21時間
総時間	114時間